

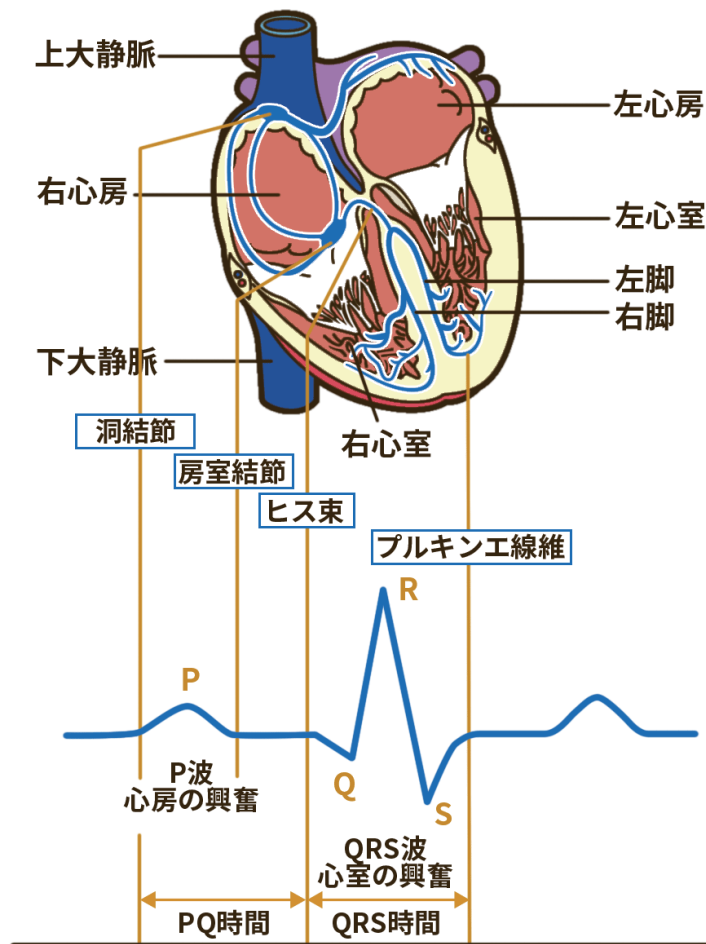
# 心電図検査について

生理機能検査室では日々様々な検査を行っています。中でも今回は、多くの方が一度は受けたことがある、心電図検査についてお話させていただきます。

## 心電図…？

心電図とは、心臓を流れるごくわずかな電気の興奮を体の表面から記録したものです。心電図に描かれる波形が、狭心症や心筋梗塞といった虚血性心疾患、不整脈など多岐にわたる疾患の診断に役立ちます。また、手術の前にも行われる検査です。

## 心臓から電気？



心臓は、心房から心室にむかって流れるごくわずかな電気の刺激によって心房と心室が興奮し、ポンプのように収縮と拡張を繰り返しています。この電気刺激は、心臓のある一定の通り路を流れており、この一連の通り路を刺激伝導系といいます。

正常な刺激伝導系は、洞房結節から刺激が発生し、心房へと伝わり、房室結節、ヒス束、右脚・左脚、プルキンエ線維の順に伝わります。

## 心電図の種類

一口に心電図といっても様々な検査法があります。

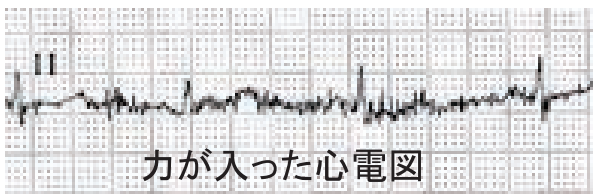
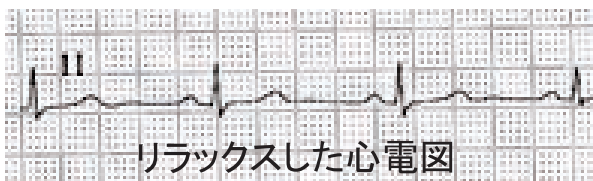
- ・標準12誘導心電図…最も一般的な心電図
- ・ホルター心電図…24時間心電図を記録
- ・運動負荷心電図…運動をすることで心臓に負荷を加え変化を記録
- ・モニター心電図…入院中などの長時間の観察に優れている簡易的な心電図



## 検査の方法

最も一般的な標準12誘導心電図では、両手両足の4ヶ所と前胸部6ヶ所に電極をつけます。電極は素肌につける必要があるため、両手首足首は5cm程度、胸は大きく首元まで出します。準備ができたら、検査用ベッドに仰向けになります。検査中はリラックスして体の力を抜き、動かないようにお願いします。

記録時間は20秒～3分程度で、検査所要時間は5分～10分程度です。



左の心電図のように、力が入ってしまったり、動いてしまったりすると、筋肉の電気によるノイズが混入してしまい、心臓の小さな電気の観察が難しくなってしまいます。

## 心電図Q&A

**Q** 腕時計や携帯電話は身につけていてもいいの？

**A** 大丈夫です。電極をつける部位が露出していれば検査可能です。

**Q** ストッキングは履いたままでいいの？

**A** 心電図の記録に影響するため、どんなに薄いストッキングでも足首の位置までおろしていただく必要があります。

**Q** あっという間に終わりますね!!

**A** 記録時間は通常20秒～3分です。その間は力を抜いて動かないようにお願いします。

**Q** 電気が流れるんですか？

**A** 心臓の微弱な電気を検出するのみで、外から電気を流すことはありません。

**Q** 仰向けで横になれないときはどうしたらいいの？

**A** 体位は患者様に合わせて変更が可能です。移動や体位について痛いところなどありましたらお申し出ください。

**Q** ホルター心電図をつけたら家で安静にしていた方がいいの？

**A** いくつか注意事項がございますが、いつも通り生活していただいても構いません。

その他ご不明な点がございましたら、お気軽にスタッフまでお問い合わせください。